

特別会計決算

(単位：千円)

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	4,281,630	4,356,393	3,954,412
介護保険事業	2,921,095	2,926,124	2,919,785
老人保健事業	5,628,321	5,628,318	5,628,318
簡易水道事業	93,540	89,754	89,754
住宅資金貸付事業	181,176	181,404	116,142
高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業	9,807	9,920	9,736
土地取得事業	54,003	7,654	7,654
河北土地区画整理事業	122,447	121,387	121,387
河北第二土地区画整理事業	85,710	85,414	85,414
上井羽合線沿道土地区画整理事業	1,237,137	1,237,137	1,200,660
下水道事業	3,812,256	3,788,105	3,788,076
駐車場事業	33,872	32,886	32,886
農業集落排水事業	913,111	909,864	909,864
高城財産区	5,777	4,102	2,988
小鴨財産区	3,998	589	589
北谷財産区	158	158	0
上北条財産区	33,521	33,633	1,341

都市計画税の充当割合

(単位：千円)

支出	項目	決算額
	街路費	1,248,436
	公園費	72,448
	下水道費	1,179,705
	土地区画整理費	3,920
	公債費	2,071,472
合計	4,575,981	

収入	項目	決算額
	特定財源	2,653,587
	都市計画税(A)	253,090
	一般財源等(B)	1,669,304
合計	4,575,981	

充当割合	$A / (A + B) \times 100$	13.2%
------	--------------------------	-------

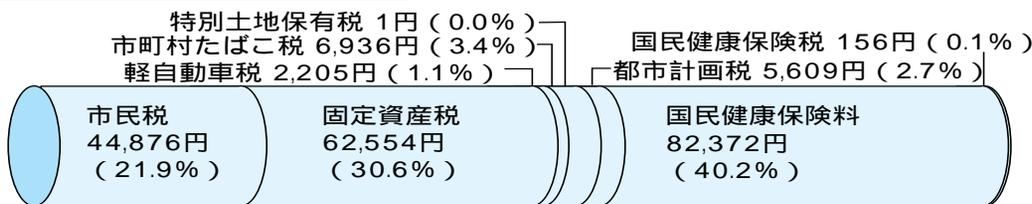
都市計画税は、都市計画事業または土地区画整理事業に必要な費用に充てるため、都市計画区域のうち、用途地域内に所在する土地および家屋に課す税金です。

企業会計（水道事業）決算

(単位：千円)

	予算額	決算額		予算額	決算額
収益的収入	1,020,435	1,010,622	資本的収入	139,685	137,753
収益的支出	967,045	941,280	資本的支出	449,683	431,950

市税などの住民一人当たり負担額 (合計20万4,709円)



人口 48,919人、被保険者数19,194人(共にH16.3.31現在)

介護保険事業

歳入総額は二十九億二千六百十二万四千円、歳出総額は二十九億一千九百七十八万五千円で、歳入歳出差引は六百三十三万九千円となりました。

歳入では、介護保険料四億四千四百万円、国庫支出金八億四千八百三十八万八千円、交付金九億九百五十万八千円、繰入金四億九百三十六万二千円、歳出では、保険給付費二十八億三千九百六十六万六千円が主なものです。

上井羽合線沿道土地区画整理事業

歳入総額は十二億三千七百一十三万七千円、歳出総額は十二億六十六万円で歳入歳出差引は三千六百四十七万七千円、また翌年度繰越額は三千六百四十七万七千円となりました。

農業集落排水事業

歳入総額は九億九百八十六万四千円、歳出総額は九億九百八十六万四千円となりました。

歳入では、使用料及び手数料五千七百二十三万二千円、県支出金一億七千六十八万八千円、繰入金一億七千二百三十三万八千円、市債一億八千三百二十万八千円、歳出では、集落排水施設整備工事四億八千八十四万四千円、公債費一億六千六百五十二万二千円が主なものです。

下水道事業

歳入総額は三十七億八千八百一十五万五千円、歳出総額は三十七億八千八百七十六万六千円で、歳入歳出差引は二万九千円、また翌年度繰越額は二千二百二十五万一千円となりました。

その他特別会計

その他特別会計については、順調に運営しています。

平成15年度 バランスシート
(平成16年3月31日現在)

(単位：千円)

借 方		貸 方	
【資産の部】		【負債の部】	
1. 有形固定資産		1. 固定負債	
(1) 総務費	3,145,880	(1) 地方債	26,685,414
(2) 民生費	3,092,922	(2) 債務負担行為	
(3) 衛生費	265,709	物件の購入等	0
(4) 労働費	188,265	債務保証又は損失補償	0
(5) 農林水産業費	4,831,908	債務負担行為計	0
(6) 商工費	637,116	(3) 退職給与引当金	2,853,225
(7) 土木費	36,690,813	(4) その他	0
(8) 消防費	144,600	固定負債合計	29,538,639
(9) 教育費	19,564,199	2. 流動負債	
(10) その他	557,611	(1) 翌年度償還予定額	2,516,583
計	69,119,023	(2) 翌年度繰上充用金	0
(うち土地)	24,110,527	流動負債合計	2,516,583
有形固定資産合計	69,119,023	負債合計	32,055,222
2. 投資等		【正味資産の部】	
(1) 投資及び出資金	612,278	1. 国庫支出金	13,238,549
(2) 貸付金	1,449,223	2. 都道府県支出金	6,275,311
(3) 基金		3. 一般財源等	23,524,879
特定目的基金	1,690,013	正味資産合計	43,038,739
土地開発基金	425,692		
定額運用基金	1,850		
基金計	2,117,555		
(4) 退職手当組合積立金	0		
投資合計	4,179,056	負債・正味資産合計	75,093,961
3. 流動資産			
(1) 現金・預金			
財政調整基金	318,660		
減債基金	490,700		
歳計現金	508,587		
現金・預金計	1,317,947		
(2) 未収金			
地方税	336,682		
その他	141,253		
未収金計	477,935		
流動資産合計	1,795,882		
資産合計	75,093,961		

債務負担行為に関する情報

物件の購入等	79,560千円
債務保証及び損失補償	221,815千円
利子補給等に係るもの	0千円

次のとおりです
バランスシート(市の資産と負債の状況)は

国・地方の財政状況が大変厳しい状況にある中で、市民の皆さんに、市の資産や負債の状況を知ってもらうことを目的に、バランスシートを公表しています。

現在の会計制度の下では、民間企業と同様のものを作成することは困難ですが、より分かりやすい情報の提供を行うよう努めていきたいと考えています。

本年度のバランスシートを見ますと、資産が4億5千万円以上昨年度に比べ減額になっています。基金が4億7千万円の減額となっていますが、これは減債基金を4億9千万円取崩したものです。一方で、有形固定資産は2億1千万円の増額となっています。

有形固定資産で増額が最も大きいのは土木費で11億7千万円の増額でした。これは主に上井羽合線沿道土地区画整理事業の本格的な着手による増額のためです。減額が大きかったのは農林水産業費で5億3千万円の減額でした。これは昨年と同様、農業農村整備(土地改良事業)の減価償却額が大きいためです。

負債は全体で5百万円の増になっています。退職給与引当金は2億円の減ですが、地方債残高が2億円の増となったためです。正味資産は差引で4億6千万円減額になっています。